

第 1 号様式

(第 1 面)

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号〒231-8506

住 所横浜市中央区日本大通17

氏 名富士シティオ株式会社

代表取締役 菊池 淳司

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

印

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第 9 条第 1 項（同条第 4 項において読み替えて準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	富士シティオ株式会社		
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎市多摩区菅3-12-36		
該当する事業者 の要件	☒ 規則第 4 条第 1 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 2 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 3 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 4 号該当事業者		
	☐ 上記以外の事業者（任意提出事業者）		
主たる事業 の業種	大分類	I	卸売業，小売業
	中分類	58	飲食料品小売業
主たる事業 の内容	食料品小売業		
事業者の規模	☒ 原油換算エネルギー使用量		1,640 k l
	☐ 自動車の台数		台
	☐ エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t－CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	店舗サポート部
		所在地	横浜市中区日本大通17
	電話番号		045-641-1000
	FAX番号		045-681-3145
	メールアドレス		
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計 画 期 間	平成22年度 ～ 平成24年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添 指針様式第1号及び第3号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添 指針様式第1号及び第3号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第1号及び第3号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	照明インバータ化の実施、防露ヒーター制御の実施、冷凍機制御の実施、自主的節電活動詳細は、指針様式第1号様式（第4,5面）の通り
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	レジ袋削減の推進詳細は、指針様式第1号様式（第6面）の通り
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	廃棄物の減量化詳細は、指針様式第1号様式（第6面）の通り
備 考	当社の地球温暖化対策の取組については、当社本部窓口で閲覧できます。 所在地 横浜市中区日本大通17 閲覧可能時間 平日 9:30～17:30

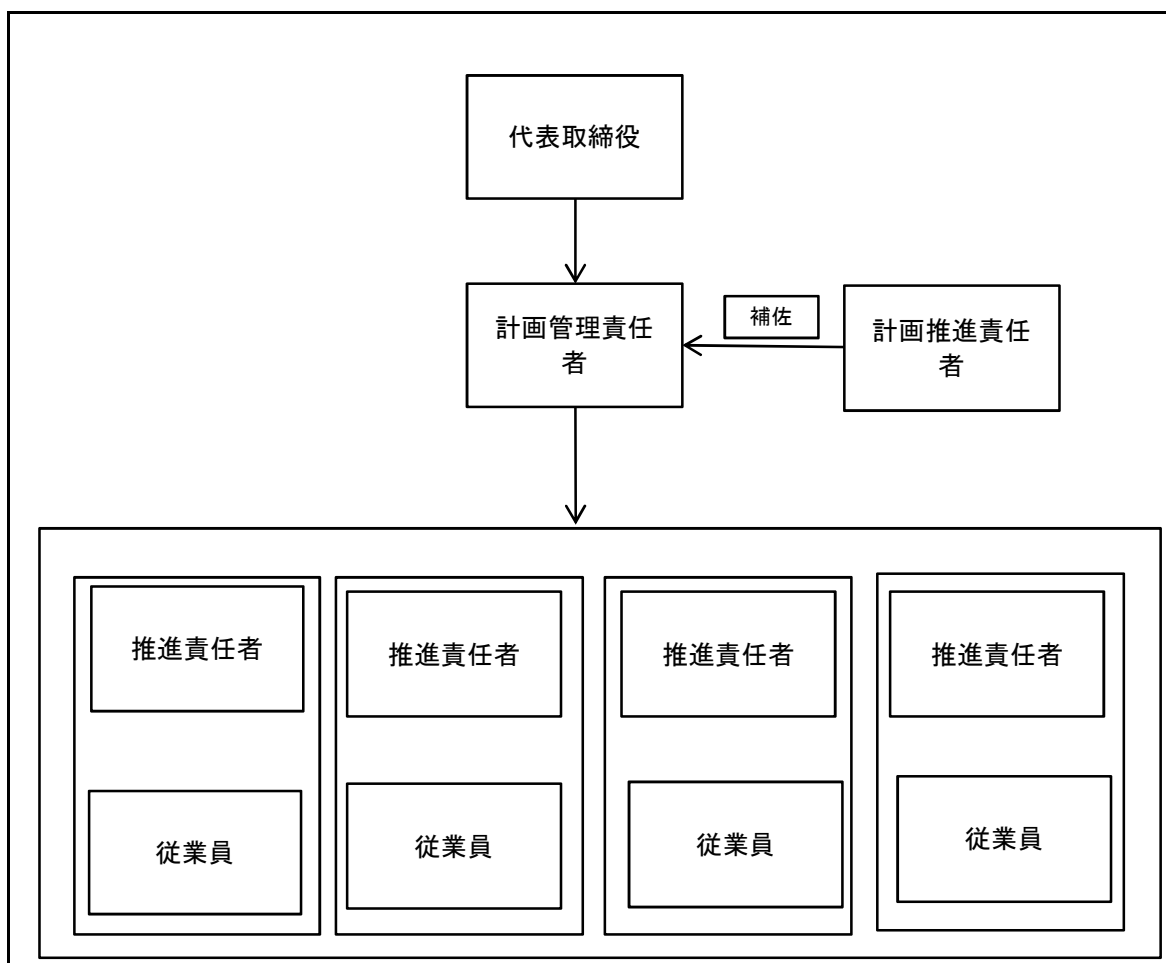
- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策計画

1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

3R（発生抑制 Reduce, 再使用 Reuse, 再生使用 Recycle）への積極的な取組、省資源・省エネの推進、廃棄物の削減

2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等（第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量

ア 基準排出量と目標排出量

基 準 年 度	平成21 年度	目 標 年 度	平成24 年度
基 準 排 出 量	(実) 2,735 (調) 2,181 t-CO ₂	目 標 排 出 量	(実) 2,645 (調) 2,109 t-CO ₂
削 減 率	(実) 3.3 (調) 3.3 %	削 減 量	(実) 90 (調) 72 t-CO ₂

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等

原 単 位 の 活 動 量	延床面積	単 位	t-CO2/千㎡
基 準 年 度 の 値	119.9	目 標 年 度 の 値	115.9
削 減 率	3.3 %		
延床面積、生産数量 以外の原単位を使用 した場合の理由	—		

ウ 目標設定に関する考え方

温室効果ガスの排出量原単位の削減を図るため、排出量原単位の値を年平均で1%以上削減することを前提に目標を設定した。新店オープン時にはよりエネルギー効率の優れた設備を導入し、改装時には従来の設備から、エネルギー効率の優れた設備に切り替える。
--

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）

--

5 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の内容

事業所等に係る温室効果ガスの排出の量の削減を達成するための具体的措置 (第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等)	照明インバータ化の実施、防露ヒーター制御の実施、冷凍機制御の実施、自主的節電活動
自動車に係る温室効果ガスの排出の量の削減を達成するための具体的措置 (第 3 号該当者等)	

(2) 再生可能エネルギー源等の利用計画及び前年度末における利用実績

ア 再生可能エネルギー源等の利用に係る考え方

なし

イ 再生可能エネルギー源等の利用計画及び利用実績

設備等の種類	概要(規模、導入場所、性能等)	導入年度	備考

ウ 再生可能エネルギー源等の価値の保有計画及び保有実績

種 類	概要(規模、場所等)	保有年度	備考

(3) 基準年度の末日までに完了した主な対策内容

なし

6 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

レジ袋削減の推進…年間0.2 t 削減

7 その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

廃棄物の減量化

様式第 1 号

(第 7 面)

8 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績

(1) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

(実)	2,735	t-CO ₂
(調)	2,181	

イ 第 3 号該当者等

(実)	#REF!	t-CO ₂
(調)	#REF!	

(2) 事業所等単位 (第 1 号、第 2 号該当者等)

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
上野川店	川崎市宮前区野川16-1	5811	各種食料品小売業	1,133 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500kl 未満	
300～400kl 未満	1
200～300kl 未満	1
100～200kl 未満	1
100kl 未満	2

(3) 事業所等単位 (第 4 号該当者等)

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--